

令和元年度第9回原町区地域協議会

会議録

- 1 日時 令和2年2月10日（月）
- 2 場所 市役所本庁舎議員控室
- 3 会議時間 開始 午後 1時25分
終了 午後 2時30分

4 出席委員（8人）

会長 高野 博幸	委員 西山 良雄	委員 猪野 昇
委員 渡部 順子	委員 中澤 邦子	委員 宮下 亨
委員 岡崎 由佳	委員 斎藤 実	

5 欠席委員（7人）

副会長 山城 雅昭	委員 渋佐 克之	委員 野地 健一
委員 西 祥一	委員 高玉 智子	委員 光井 仁美
委員 鈴木 清重		

- 6 説明のため出席した者の氏名
小高区総括参事兼地域振興課長 上野 勝
小高区地域振興課自治振興担当係長 木幡 琴絵

7 出席した事務局職員

庄子 まゆみ 佐々木 忠 柚原 良洋 米田 千江美 金子 明日香

8 担当書記

米田 千江美

9 本日の会議に付した案件

- (1) 報告事項
小高区自治振興基金の活用について
- (2) その他
意見交換

10 会議録署名委員

委員 渡部 順子 委員 岡崎 由佳

1 開会 午後1時25分開始

■原町区地域振興課長

委員の皆様には、お忙しいところご出席いただきまして誠にありがとうございます。
皆さまお集まりいただきましたので、定刻前となりますが、ただいまより令和元年度

第9回原町区地域協議会を開会いたします。

2 会長あいさつ

■原町区地域振興課長

次に、原町区地域協議会 高野博幸会長よりご挨拶を頂戴いたします。

◇会長

(会長あいさつ)

3 議事

■原町区地域振興課長

ありがとうございました。

では、これより「次第3 議事」に入りますが、ここからは、会長に座長をお願いし、会議を進めて参りたいと思います。会長、よろしくお願ひします。

(1) 会議録署名人の指名

◇議長

それでは、次第により議事を進めてまいります。

はじめに、会議録署名人の指名ですが、会議録署名人には、渡部順子委員、岡崎由佳委員を指名します。

(2) 書記の指名

◇議長

次に、書記の指名ですが、書記は原町区地域振興課 米田主事を指名します。

(3) 報告事項

◇議長

次に、報告事項に入ります。報告事項「小高区自治振興基金の活用について」担当課より説明をお願いします。

■小高区地域振興課長及び小高区地域振興課自治振興担当係長

(説 明)

◇議長

只今の説明に関して、何か質問等があればお願い致します。

◎西山委員

小高区自治振興基金の総額とこれまで使った金額についてお聞かせ下さい。

■小高区地域振興課自治振興担当係長

平成22年度末の残高については、2億1,500万円程度となっております。取り崩しの方は、平成25年度から行っておりまして、令和2年度までに取り崩した総額は、2,800万円程度となっております。平成28年度からは、小高区に太陽光発電事業の協

力金として、年間 960 万円程度の収入が入ってきております。

こうしたことを踏まえて、小高区の復興の為に、自治振興基金を活用してはどうかということを地域協議会の委員にお話し頂きまして、事業を検討した次第です。

残高は、令和元年度末の見込みで 2 億 3,700 万円程度となっております。

◎齋藤委員

Live Lines ODAKA (LLO) というグループの、昨年の発表会を見に行きましたが、参加している高校生のモチベーションや実施した事業が目的を達しているかどうかの評価が気になるところです。まず、参加している人数が令和 2 年度で 7 名ということで、これは増えているのか又は減っているのか、どのように推移してきたのかを教えて下さい。

■小高区地域振興課自治振興担当係長

高校生の活動については、来年度のスタート時点で 7 名という人数でございます。今年度活動していた高校生は 18 名ほどがおりますが、3 年生が 11 名であり、そのメンバーが抜けてしまうために、7 名での新年度スタートとなります。今年度の 3 年生については、高校生事業が始まった年に活動していた主メンバーに誘われて年々増えていき、最終的に 3 年生になった時点で 11 名になったと聞いております。

また、残された 1、2 年生の 7 名については、自分たちでやってみたいことを聞くと、こうした事業をやりたいという意見があるようですので、行政としては、提案されたものについて支援していかなければと考えております。7 名で活動していくのには、一人一人の負担が大きくなってしまうので、来年度活動していくメンバーには、自分たちの学校で自分たちの活動を広めて、新メンバーの募集を促進するように話をしているところです。

◎齋藤委員

来年度のメンバーが現時点で 7 名というのは、3 年生が抜けるからということでしたが、新年度に入り、また増えてくるかもしれないということで。

実際、何をやっているのかという事は、発表会等をこちらから見に行かない限り見えてこないところだと思います。もし、機会があれば、こうした地域協議会の場で、高校生に来ていただいて、何を目的に、どのようなことを目指して、何をこれまで成し遂げてきたのかについて、話を聞ける機会があれば、嬉しいと思っております。

■小高区地域振興課長

只今のお話ですが、これまでの発表の機会が、皆さんに分かりづらいのは確かであると思います。こうしたこともあり、高校生が独自に HP も開設し、小高区のイベント等に高校生に積極的に参加していただいておりますので、皆さんもこうしたイベントに参加頂ければと思います。

また、人数についてですが、先日の実践報告会で、興味ある高校生に参加頂いて、そのうちの 2 名については、LLO に参加したいという声を頂いております。高校生の中では、独自の事業ということで、部活や塾の合間にねって活動し、やりがいを感じながらやっていただくということで評価しております。

◇議長

高校生による小高区での実践事業について、コーディネートをする側の組織はある

のでしょうか。ただ、高校生が集まって、どうしようかという事を話し合うだけではなく、それについて適切なアドバイスをしたり、場所や情報を提供したり、発想を手助けしてくれるようなコーディネートをする組織があるのかお聞きします。

また、各高校には生徒会組織があると思いますが、そちらへの働きかけをして人数のすそ野を広げてみてはどうでしょうか。

■小高区地域振興課自治振興担当係長

コーディネートをする組織については、現在、具体的にどこかの団体へ高校生の活動についてコーディネートすることをお願いすることはしておりません。市で担当しております地域振興課の職員の方で、高校生からの相談事に対して、行政ができるものと、民間の皆さんの協力を頂いてやることとありますので、そのあたりを判断して、ご協力頂ける団体を探すなどしております。具体的に、社会福祉協議会ですが、毎年、栃木県真岡市の高校生が小高区内にいらっしゃって、ＬＬＯの高校生や地域住民との交流事業をしておりまして、そうしたところでは、社会福祉協議会さんのご協力を頂いているところであります。

また、参加者を多く集めるのに、生徒会に協力を依頼してはどうかというご意見についてですが、学校の方にも、募集について協力の依頼をさせて頂いているのですが、学校側の考えもありますし、生徒さんの自主的な活動として応援してくれるところもあれば、そこは学校外活動ということで線引きされるところもございます。

次年度については、学校側も体制が変わるかと思いますので、先生方と相談して進めていきたいと思います。

◎猪野委員

平成 29 年及び平成 30 年度に 100 万円程度であった事業費が、令和元年度になって、700 万円を超えるようになったのはどうしてか。

また、新しい事業の②の小高区花のまちづくり推進事業の内容についてお聞きしたい。

最後に、③の小高区街なか賑わい創出事業ですが、イルミネーションに 500 万円程度かけて、来年度もイルミネーションにさらに 500 万円程度かけるということなのでですか。

■小高区地域振興課自治振興担当係長

まず、事業費について、平成 29 年及び平成 30 年度についてですが、①の高校生による小高区での実践事業のみでしたが、令和元年度からは、①に加えて、②の小高区花のまちづくり推進事業と③の小高区街なか賑わい創出事業が新たに追加となったため、自治振興基金を充当する額が増えているところでございます。

また、②の小高区花のまちづくり推進事業の内容については、今年度新たに始めたものですが、花植えを希望する行政区に花の苗を配布して行政区で植えていただくものになります。花植えを通して、地域のコミュニティ活動の再生もお願いしております、他の事業と絡めて、植栽活動をしていただく行政区が多いようです。例えば、花の苗植えの後に、懇談会や食事会等を行って解散するという流れで行っている行政区もあるようです。

③の小高区街なか賑わい創出事業でのイルミネーション事業についてですが、小高交流センターが昨年度できまして、イルミネーションの資材を購入する費用として、二ヵ年でそれぞれ 550 万円ということで計画したものになります。令和 3 年度以降は、

資材の購入は不要になりますので、業者に設置・撤去を依頼する費用のみとなります。

◇議長

初めから、二ヵ年で計画していたものになるんですね。

■小高区地域振興課自治振興担当係長

二ヵ年でイルミネーションの資材を購入して、それ以降は、設置と撤去を業者に委託するという形になります。イルミネーションの設置場所については、令和元年度は、飲食店付近及び通路の一部、令和2年度は、それに追加して、天然芝の広場に設置する予定です。

◎西山委員

小高区の自治振興基金については、当初、2億1,500万円程度あったものに、太陽光発電等の収入が入ってくることで、当初よりも増加している現状があるとのことでした。こうした総額の基金の中で、事業を増やし、有効に活用して頂いて、小高区の地域の絆を深めて頂ければと思います。

◇議長

特になければ、次に進みますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

◇議長

ここで報告事項を終了といたします。

次に、「次第4 その他」に移ります。

4 その他

意見交換

5 閉会

■原町区地域振興課長

以上をもちまして、第9回原町区地域協議会を閉会といたします。ありがとうございました。

午後2時30分終了

以上のとおり相違ありません。

会長

高野 博幸

会議録署名人

岡崎 由佳

会議録署名人

渡部 順子